

## 映画「波乗りオフィスへようこそ」徳島県上映会のしくみ

### 1 スローシネマ上映方式

地域毎に前売り券を販売していただき上映を実現する仕組みです。  
この仕組みでの上映には、ご予算の準備や経済上のリスクはございません。

- 上映主催者 各市町村ごとに「上映実行委員会」をおつくりいただき、地域ごとに上映運動を展開していただきます。
- 会場 上映会場は公共の施設（市民会館、文化センター等）を使用します。  
一般的には、一日で2～3回の上映を行います。
- 入場料 全国一律です 当日券 一般 1,500円 前売券 1,100円  
大学生 1,300円  
中高生 800円
- 上映経費 上映にかかる経費の一切は、(株)エリセカンパニーが負担致します。
- 観客目標 上映活動にあたっては、私共とご相談の上で、観客目標を決めてスタートします。  
一般的には、市で500～1,000名、町村で200～300名程の目標を設定するケースが多いです。但し、目標に達しなくとも上記の通り、経済的負担を負っていただくことはありません。
- 上映協力金 上映終了後、上映総収入の5%は上映協力金として主催者にお支払いします。  
その用途は主催者で決めていただきます。

### 2 定額での貸し出し方式

行政や企業等の経費で上映素材をお借上げいただき、上映会を行う仕組みです。

- 本作品の上映素材を
  - 市は、30万円（消費税別途）
  - 町村は、20万円（消費税別途）
  - 政令市・中核市についてはご相談させていただきます  
でご提供させていただきます。
- ご提供の上映素材は、ブルーレイディスク、DVDいずれも可能ですが、画質の上からはブルーレイディスクをおすすめします。
- この条件に関しては、入場料の設定は主催者の皆様にお任せします。入場料無料も可能です。
- 映写機材、技師の派遣が必要な際には別途の上映経費となります。上映会場、上映回数によって差異がございますが、10万円～12万円(消費税別途)ほどが必要です。
- ポスター・チラシ等の準備もごございます。



お問い合わせ (株)エリセカンパニー

〒178-0061 東京都練馬区大泉学園町7-6-35  
天野真弓 Email: uyam@erice.co.jp  
携帯: 090-3504-6824 FAX: 03-6904-6768

地方創生映画

# 波乗り オフィスへ ようこそ

## 徳島県上映会のご案内



関口知宏 宇崎竜童

柏原収史 田中幸太郎 伊藤祐輝 宮川一朗太 岩崎加根子 眞嶋優  
大内田悠平 上田結 三木くるみ 野田久美子 石丸佐知

脚本・監督: 明石知幸

[naminori-office.com](http://naminori-office.com)

(株)エリセカンパニー



# 波乗りオフィスへようこそ

“ちいさな町に奇跡を起こした、日本一にぎやかな過疎地の再生と感動の物語”

都市と地方との格差が語られてから、ずいぶん長い時間が流れていました。格差を埋めるための数々の努力も続けられて来ましたが。

そんな中、今の日本が抱えるこれらの問題の解決策の一つとして大きなヒントになるであろう映画「波乗りオフィスへようこそ」が、全国に先駆け、イオンシネマ徳島で公開されました。

徳島県美波町を舞台にした本作は、ベンチャー企業誘致を核にした地域振興に取り組んできた美波町出身のIT企業経営者でもある吉田基晴氏と、彼の取り組みに協力する地元の方たちをモデルにした映画で、同町出身である監督明石知幸と撮影監督赤川修也の映画人がタッグを組み、徳島県出身の俳優も数多く参加した作品です。多くの県民の皆さまの支持を受け大ヒットとなり、ご覧になった方々より、「心が温かくなった」「涙が溢れた」「美波町に行ってみよう！」など、感動の声が寄せられました。

古い町がその歴史を生かしながら、それでも新しいものを見事に取り込んで、町が活性化し始める。映画「波乗りオフィスへようこそ」は、こんな美波町の未来への挑戦をドラマにしたものです。

この作品は、決してあきらめなくて良い・・・どんな町にもきっと素晴らしい未来があることを感動とともに語ってくれることと思います。都市と地方との均衡ある発展・・・そんな夢もこの映画は語っているのです。

私たちは、徳島の魅力が詰まったこの映画を、県内全市町村に広げるとともに、徳島県から全国に向けて発信したいと願っております。

映画「波乗りオフィスへようこそ」の徳島県内各地での上映の成功に向けてお力をお貸しいただければ幸いです。

## 映画「波乗りオフィスへようこそ」を成功させる徳島県民の会

- |                    |      |
|--------------------|------|
| 徳島県商工会議所連合会会長      | 中村太一 |
| 徳島県商工会連合会会長        | 岡本富治 |
| 徳島県市長会会長           | 遠藤彰良 |
| 徳島県町村会会長           | 後藤正和 |
| 一般財団法人徳島県婦人団体連合会会長 | 藤田育美 |
| 一般社団法人徳島新聞社理事長     | 米田豊彦 |
| 美波町町長              | 影治信良 |

呼びかけ人



徳島県知事 飯泉 嘉門

我が国が「国難」とも言われる人口減少に直面し、東京への一極集中も進む中、これに立ち向かう「地方創生」の取り組みを、全国の自治体が推進しています。

徳島県内でも、「知恵は地方にあり!」との気概のもと、工夫を凝らした取り組みが積極的に展開され、とりわけ、豊かな自然や全国屈指の光ブロードバンド環境という「強み」を最大限に活かした「サテライトオフィスプロジェクト」は、地方創生の先進事例として全国から注目されております。

「にぎやかな過疎の町」美波町がモデルの映画「波乗りオフィスへようこそ」に登場する人々の姿は、地域に活力を生み出すための「処方箋」を示すものです。多くの皆様にご覧いただけるよう、心からご期待申し上げます。



美波町長 影治 信良

美波町では、首都圏のIT企業をはじめ、サテライトオフィス(SO)企業誘致を積極的に推進しており、現在19社が町内に進出しています。この美波町を舞台に、SO誘致の創生期などを描く映画「波乗りオフィスへようこそ」は、本町出身の明石知幸さん(監督・脚本)と赤川修也さん(撮影監督)の手により、少子高齢化、人口流出により過疎が進んでも、活気あふれるにぎやかな町でありたいとの思いを込めたキャッチフレーズ「にぎやかそ」にぎやかな過疎の町 美波町の魅力が随所に詰まった心温まる作品となりました。

本映画をぜひ多くの皆様に観ていただき、それぞれの働き方や暮らし方、そしてお住まいの町に思いを馳せるきっかけとなれば嬉しく思います。

徳島県出身の俳優陣



上田 結



三木くるみ



野田久美子



石丸佐和

